

24th Joint Concert

参加各校吹奏楽部顧問

本日はお忙しい中ご来場いただき、誠に有難うございます。今回は参加校8校、各校部員・指揮者など、出演者だけで200名近い賑やかな雰囲気の中、第24回演奏会を開催する運びとなりました。今回、浦安高校が新たに仲間に加わったのは嬉しいニュースです。この演奏会の特徴である「学年別合同バンド」は、各校から同じ学年の部員たちが集まり、合同バンドを組んで練習してきたものです。1年生は初めて顔を合わせる他校の部員たちと協力して曲を仕上げ、各校でリーダー的役割を担う2年生は、前年の1年バンドが再集合して、より高度な技術・表現に挑むというスタイルが受け継がれて来ました。このような形式の演奏会は、吹奏楽が盛んな千葉県に於いても稀少な存在で、関係者からも大変注目されています。各地区の行事日程や、各校の抱える事情も異なるため、合同バンドの練習日程の調整が難しいのが現状です。しかし、各校の吹奏楽部を指導する先生方の尽力と、練習に打ち込む部員たちの熱意に支えられて、20年を超える「ジョイント」の歴史は刻まれて来ました。また、今回は市川市文化会館(大ホール)という大変素晴らしいホールをお借りすることができました。このようなホールで演奏できる機会は決して多くありません。今回の演奏会は高校生たちにとって貴重な経験となるでしょう。いよいよ来年は「第25回」という節目を迎えます。このような形式の演奏会が四半世紀も続いて来たというのは素晴らしいことです。記念企画をどうするか、今後考えて行きたいと思います。

今回も研究熱心な各校顧問による選曲で、他では真似できないような、大変素晴らしいプログラムが実現しました。最後までお楽しみ頂ければ幸いです。また、今後より良い演奏会を実現するため、アンケートにもご協力下さい。最後になりましたが、本日の演奏会にご協力頂きました参加各校の関係者の皆様方、市川市文化会館の職員の皆様方に厚く御礼申し上げます。

ジョイントスタッフの顔ぶれ

吉田 直 先生 (松戸六実 / 社会)

夕飯を買いに週末の西友へ。自転車置き忘れ帰宅。
週明けに発覚、延滞金2900円。第1回より(24回目)

沼田裕美子先生 (薬園台 / 国語)

吹奏楽指導中に靭帯損傷、全治1ヶ月。乗馬練習
は順調。年末はオランダへ。第17回より(6回目)

石井秀明 先生 (白 井 / 理科)

こだわりのガラケー愛用者。野田秀樹の演劇好き。
天文好き。一応、気象予報士。第6回より(18回目)

中條 進 先生 (国 分 / 社会)

創立50周年式典で、部員と「第九」を歌いました。
オペラもよく見に行きます。第21回より(4回目)

豊田英文 先生 (市川昂 / 音楽)

空手が好き。おやじギャグも絶好調。最近思うこと
があり毎朝座禅に取り組む。第7回より(18回目)

松田 輔 先生 (船橋古和釜 / 音楽)

引っ越しました。2才になる女の子と同棲中で…
あ、すみません雌猫の話です。第21回より(4回目)

平川忠一郎先生 (市川昂 / 国語)

コントバス弾き。教員の仕事から少し解放され
れたので主夫をやってます。第9回より(16回目)

吉田 僚 先生 (松戸向陽 / 理科)

家族が増えて家の中は全て子供優先に。もっと子
供との時間をとりたいです。第21回より(3回目)

木村 亘 先生 (松戸向陽 / 英語)

眼鏡とスマホを変えました。車も変えたいが優先
順位はずっと先になりそう。第13回より(10回目)

渡邊浩康 先生 (浦 安 / 国語)

中学生になるお嬢さんのオーケストラの追っかけが趣味
[ライワーク]になっています。 第24回より(初参加)